（別紙4（2））

事業所名： たのしい家　吉祥院

作成日： 2019年4月13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	30	かかりつけ医の受診支援	身体拘束をしないケアに取り組む	転倒リスクの高い利用者に対し、職員間でカンファレンスを開き、拘束しない方法で転倒を防ぐ事ができるかを話し合う。例えば家族の同意の元、センサーマット設置し、すぐに職員が対応できる状態を作る。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	利用者同士の関係を把握し関わり合い、支えあえる支援	一人ひとりの思いや暮らし方の希望をコミニュケーションを取りながら把握し、希望をかなえられるように取り組む。	5ヶ月
3	37	利用者の希望の表室や自己決定の支援	食事を楽しむ事のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをする。おやつタイムは手作りで職員と共にお茶を飲み、雑談をする等の支援をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。